

コロナワクチン接種に関する村長メッセージ

村民の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症につきましては、村民の皆さまに、これまで感染拡大防止にご協力いただいておりますことに、お礼を申し上げます。

県内の急激な新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態を8月31日までの再々延長及び沖縄県緊急共同メッセージ(別紙参照)が出されました。長期にわたる緊急事態宣言に伴い、村民の皆さまにおかれましては、不安や行動制限などご不便をおかけしますが、引き続き感染防止にご理解とご協力をお願いいたします。

本村におけるワクチン接種は、北部地区医師会、国立国頭診療所及び東部へき地診療所のご協力を得て、5月から65歳以上を優先に接種を始め、7月末で接種希望者に対しては2回目を終えております。8月5日から12歳以上64歳までの方の接種を予定しておりますが、希望者が少ない状況であります。

つきましては、ご自身とご家族、友人等を守るため、特に若年層のワクチンの接種にご理解とご協力をお願いいたします。

※ワクチンの接種は強制ではありません。接種を希望されない方、身体的な要因などさまざまな理由によって、接種したくてもできない方もいます。接種を強要することや、差別や偏見など決してあってはなりません。

令和3年8月2日

国頭村長 知花 靖

沖縄県緊急共同メッセージ

いま、沖縄県内で確認される感染者数の人口比は全国ワーストで、海外諸国ではロックダウン相当のレベルです。

緊急事態宣言による、飲食店をはじめとした各事業者の懸命な取組にも関わらず、中南部を中心にデルタ株により感染が急拡大しており、若年者を中心に先週から感染が3倍に達し、感染の悪化に歯止めがかからず医療崩壊が現実のものとなりつつあります。

県民が必要とする医療は絶対に守らなければなりません、そのため、いま、県、市町村、医療界、経済界が連携して感染防止対策を徹底してまいります。

現在、市町村及び県においては、ワクチン接種に懸命に取り組んでいるところであり、さらなるワクチン接種の加速化に取り組んでまいります。

つきましては、全ての県民の皆様には、以下の取組を徹底して実践するようお願いいたします。

全ての県民の皆様へ

1. これからの2週間、外でも家でも集まらないで、出かけないでください
2. 他都道府県、離島との往来は、帰省を含め、やめてください
3. 感染症対策の切り札のワクチンを積極的に接種してください

沖縄県、沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県離島振興協議会、
沖縄県医師会、沖縄県看護協会、一般社団法人沖縄県経営者協会、
沖縄県商工会議所連合会、沖縄県商工会連合会、
沖縄経済同友会、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、
沖縄県飲食業生活衛生同業組合